

【李鳴レポート】

上海骨董品経営協会が色石の宣伝を開始

《上海で骨董品ブーム》 上海では、2002年の法改正で一般庶民も一部の石仏を除けば取引が出来るようになり、骨董品ブームに拍車をかけています。中国メディアによると骨董品市場の拡大は勿論、骨董品を含めて2011年の美術品の取引総額は約2兆円と米国に次ぐ第2位市場に躍り出ました。関係者の話では、日本市場も骨董品の「宝の山」と見られています。

そんな折、整備し始めた上海の骨董品市場で中国文化振興の呼び掛けに応じて、上海骨董品経営協会が先頭に立ち、上海の各骨董品店で骨董品に関する宣伝を始めました。

同時に、上海の南京西路恒隆広場に面した12階建てのビルにある「馨玥ジュエリー会社」が、中国の伝統的な宝飾(翡翠や珊瑚、和田玉、寿山石)の宣伝もはじめました。同時にダイヤ、ルビー、サファイア、エメラルド、アクアマリン、トルマリンなど、貴石や半貴石を取り入れながら、ジュエリーの普及を図る方針を決めています。

上海骨董品経営協会の徐曉玲理事長は、「上海は、開放的で創造性に優れ、多元的特性がある上海スタイルの文化を集結する都市として世界でも有名です。各国、各地域の文化のよさを取り入れながら、中国文化を有機的に結合させている地域です。中国の宝飾文化と海外のジュエリー文化は程よく混ざり合い、海外宝飾デザインを上手く取り入れ、更なる魅力を加えています。上海でも有名な 恒隆広場に 진출することによって、より一層ジュエリーの宣伝効果が増幅されます」と期待感を募らせています。



多色サファイア



1000万人民币に相当する黄色いダイヤ



16ctのサファイアダイヤ



22ctのルビー



17ctのキャッツアイの一種で最も稀な宝石

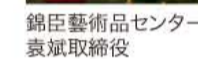
中国の骨董品の取引総額は約2兆円

2011年上海の色石の市場調査では、昨対比で価格が30%上昇

上海のウォール街にある湯臣金融ビルは多角的イベントホール
12月中旬に行なった色石の宝石展示会も好結果

2011年6月開業以来、多くの骨董品愛好者から好評されている錦臣藝術品センターは、東方路710号湯臣金融ビル地下B1にあり上海浦東陸家嘴金融貿易ゾーンに位置し、賑やかなヤオハン商業圏近くにあり。このセンターは約3,500平方メートルで、50部屋に分けられ、翡翠始め和田玉、古代陶器、有名な画軸など良質で多彩な骨董品が集められています。

錦臣藝術品センターの袁斌取締役は「上海の中央政府や上海骨董品経営協会の中華文化振興の呼びかけに応じて、カラー宝石を取り入れ、12月中旬にはこのセンターの中央ホールで色石の宝石展示を行い、好結果を残しました。このカラー宝石フェアの企画から設営に関しては、上海骨董品経営協会の徐曉玲理事長が行なっています」と説明する。



錦臣藝術品センター袁斌取締役

浦東陸家嘴にある金融貿易ゾーンは、ヤオハン商業圏に於いて、藝術品貿易市場の空白を埋める大切な役割を果たしています。

立地の良い湯臣金融ビルには、中信証券や広發証券が駐在し、更に5大銀行も入っている上海のウォール街と言っても過言ではありません。中央ホールは多機能が備っており、各種イベントが開けます。さまざまな種類の競売オークションや展示会をすることができるスペースとなっています。



湯臣金融ビル 恒隆広場全貌図



上海の雑誌に上海骨董品経営協会の徐曉玲理事長が論評を発表

上海骨董品経営協会の徐曉玲理事長が昨年の11月、上海の商業雑誌に「色石の潜在的な投資価値」と題した論評を発表し、注目されました。



上海骨董品商会工作委員会の徐曉玲理事長

徐曉玲理事長は投資背景の説明として、「色石は国際市場で流通しており、強い通貨と同じです。2、3年前、当協会が宝石についてのアンケートを行ったところ、多くの人は、投資の対象に金とダイヤを選んでいました。これは金とダイヤが価格の透明性、安定性と共通しているからです。ただし、今の世界経済を見ると、投資ルートはますます狭くなり、多くの投資家は投資理念を変えて、色石も投資の対象にし始め、金やダイヤと同じ投資効果があると信じています」と語っています。

更に投資の方向性としては、「上海では、品質の良い色石への投資は、年間30%上昇しています。ルビー、サファイア、エメラルド、クリソベ

リル (cymophane) はそのクラスに入ります。この2年間、中国の市場で最も人気のあるカラー宝石はトルマリンです。市場調査によれば、赤い色をしているトルマリンは、女性の消費者に最も人気があります。二番目に人気があるトルマリンは、スイカトルマリンとブルートルマリンです。

2010年のデータによると、ルビー、サファイア、トルマリンの価値はそれぞれ20%~30%上昇しております。市場価格も30%上昇しています。2011年の市場調査を見ると、昨年に比べて更に30%も価格が上昇しています」と色石の需要の拡大と価格の上昇を説明しています。

その他、中ランクの色石の販売状況は、アクアマリンやタンザナイト、モルガナイトの愛好者も多く増えてきました。現在は、比較的値段の低い色石が投資対象となっています。

人気が出始めたエメラルドについての注意点として「上質なエメラルドを扱えば、回転率が高いといえます。ただし合成エメラルドが流通し始めたので、その区別には、気をつけるべきでしょう」と紹介している。

米国に次ぐ第2位市場に躍り出た



【李鳴さんのプロフィール】

現在上海市内に在住している李鳴さんは、1993年から東京の日本語専門学校に留学経験を持ち、上海に戻って貿易関連の仕事に従事、32歳の頃から宝石と骨董品に興味を持ち、現在は翡翠や半貴石のトルマリンのルースビジネスに従事している。

FOPE GIOIELLI

日本総代理店 ルイゴレイジャパン株式会社
〒110-0015 東京都台東区東上野 1-26-2 ジュエラースタウン・オーラム 7階 TEL: 03-3835-5211

LOUIS GOLAY
Swiss jewelers since 1887